EPSON

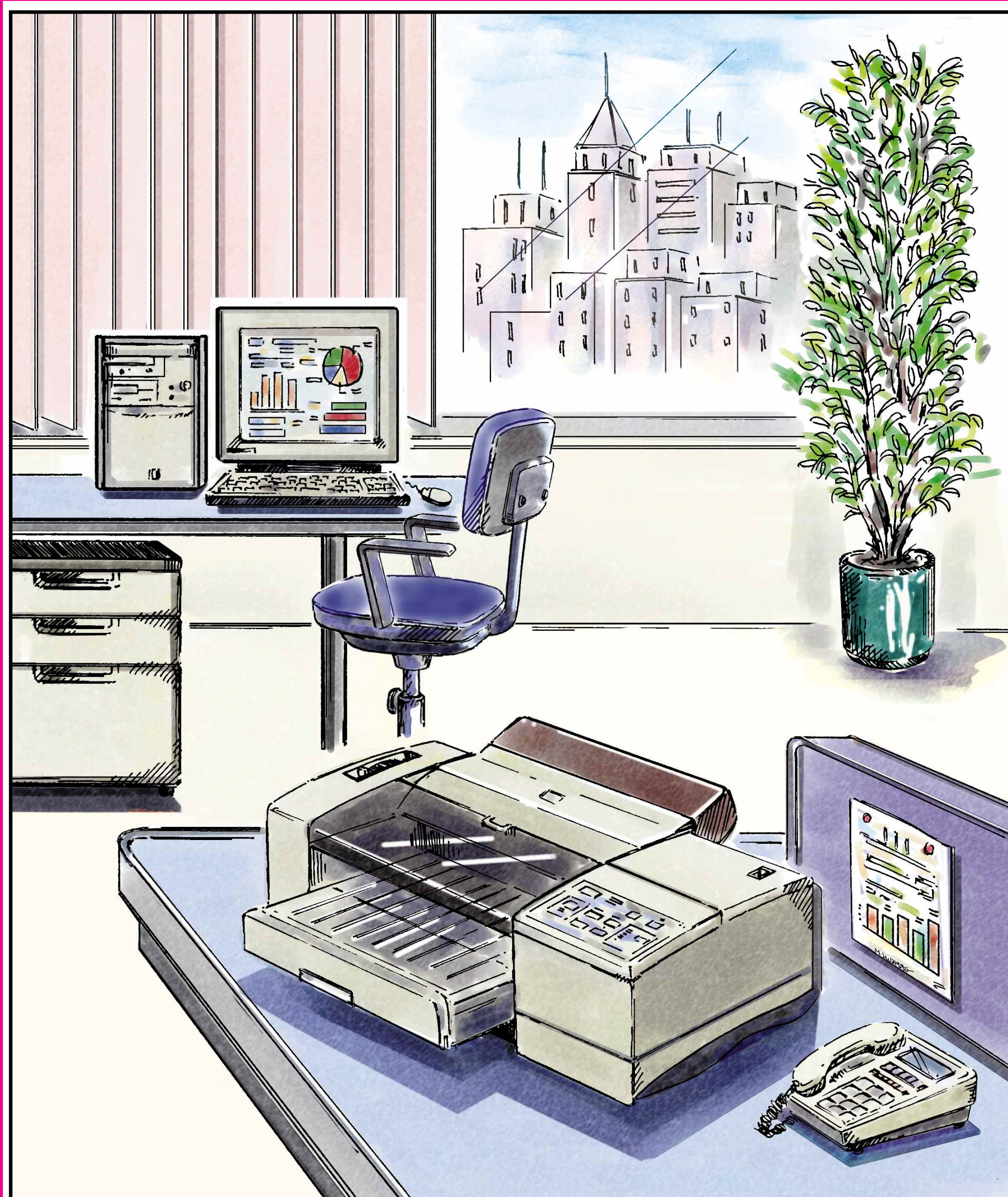
ESPER・MACH

エスパー・マッハ・カラー

COLOR

MJ-8000C

セットアップガイド ～設置から印刷まで～

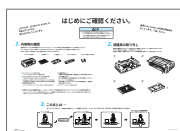


ー本書は、プリンタの近くに置いてご活用くださいー

4008856-01
S01

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



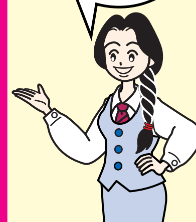
はじめにご確認ください

プリンタを梱包箱から取り出したときにお読みになり、内容物の確認と保護具の取りはずしを行ってください。



セットアップガイド ～設置から印刷まで～

必ずお読みください。
プリンタの組み立てからプリンタドライバのインストール、印刷までの手順が記載されています。





リファレンスガイド ～より活用していただくために～

機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
お客様の目的や必要に応じて、必要な章をお読みください。



困ったときには ～トラブル解決のために～

各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。
「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターにお問い合わせいただく前に、お読みください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書をお読みください。また、本書は製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

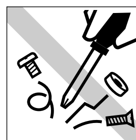
安全上のご注意

⚠警告

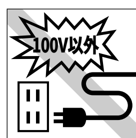
- **煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。**
  感電・火災の原因となります。
  すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。
  お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



- **（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。**
  けがや感電・火災の原因となります。

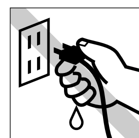


- **表示されている電源（AC100ボルト）以外は使用しないでください。**
  指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

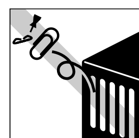


⚠警告

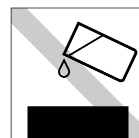
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
  感電の原因となります。



- 通風孔など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
  感電・火災の原因となります。

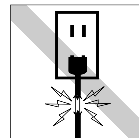


- 異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
  感電・火災の原因となります。
  すぐに電源コードをコンセントから抜き、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。

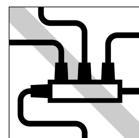


- 破損した電源コードを使用しないでください。
  感電・火災の原因となります。
  電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
  - 電源コードを加工しない
  - 電源コードの上に重いものを乗せない
  - 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
  - 熱器具の近くに配線しない

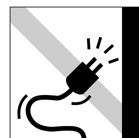
  電源コードが破損したら、販売店またはエプソンサービスセンターにご相談ください。



- 電源コードのたこ足配線はしないでください。
  発熱し火災の原因となります。
  家庭用電源コンセント（AC100ボルト）から電源を直接取ってください。

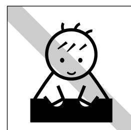


- 電源プラグの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると火災の原因となります。電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
  - 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
  - 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

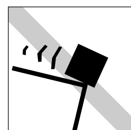


⚠注意

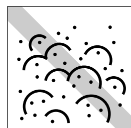
- 小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
  落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



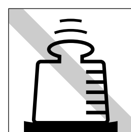
- 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
  落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
  感電・火災のおそれがあります。

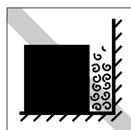


- 本製品の上に載ったり、重いものを置かないでください。
  特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。

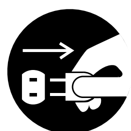


- 本製品の通風孔をふさがないでください。
  通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
  次のような場所には設置しないでください。
  - 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
  - じゅうたんや布団の上
  - 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

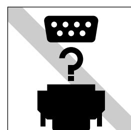
  また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。



- 連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

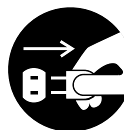


- 各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
  配線を誤ると、火災のおそれがあります。

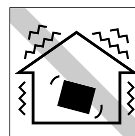


⚠注意

- 本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



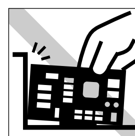
- 他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
  落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



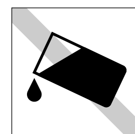
- 本製品は重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。
  必ず二人以上で運んでください。



- オプション類を装着するときは、裏表や前後をまちがえないでください。
  まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



- インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
  目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。
  強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。



もくじ

ご使用の前に ご確認ください

プリンタの準備

Windowsプリンタドライバの インストールと印刷

Macintoshプリンタドライバの インストールと印刷

本書中のタブ、マーク、表記について

タブ

Win 95/NT4.0　このタブの付いているページは、Windows95/NT4.0をお使いの方のみお読みください。

Win 3.1/NT3.51　このタブの付いているページは、Windows3.1/NT3.51をお使いの方のみお読みください。

Mac　このタブの付いているページは、Macintoshをお使いの方のみお読みください。

マーク

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。
なお、それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。

用語(*1)　**分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事を示しています。**

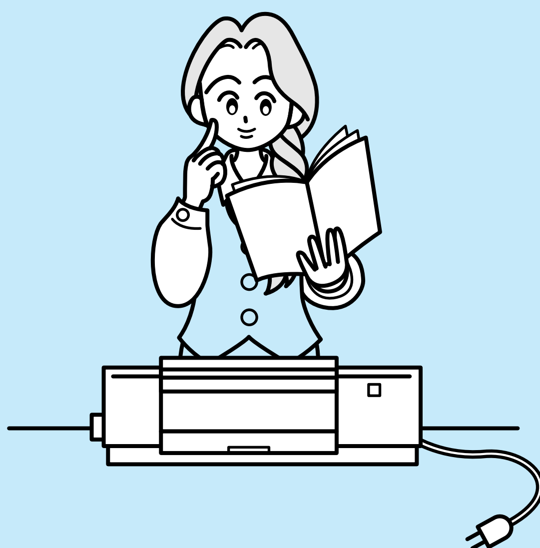
　**関連した内容の参照ページを示しています。**

商標等の表記

Microsoft® Windows® operating system Version3.1 日本語版
Microsoft® Windows® 95 operating system日本語版
Microsoft® WinodwsNT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版
の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows3.1、Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0の総称として「Windows」と表記する場合があります。

ご使用の前にご確認ください



ここでは、ご使用になる前に知っておいていただきたい、各部の名前などについて説明しています。

本機の特長

●連続紙が使用可能

トラクタユニットを標準装備していますので、連続紙や、連続紙タイプのラベル紙に印刷できます。

●長尺紙・ロール紙が使用可能

（アプリケーションソフトが対応している必要があります）

長尺紙は最大5m*まで、ロール紙は最大15m*まで印刷できます。

*Windowsでご使用の場合、Windowsのシステム上の制限から、この数値より短くなる場合があります。

●高速印字が可能

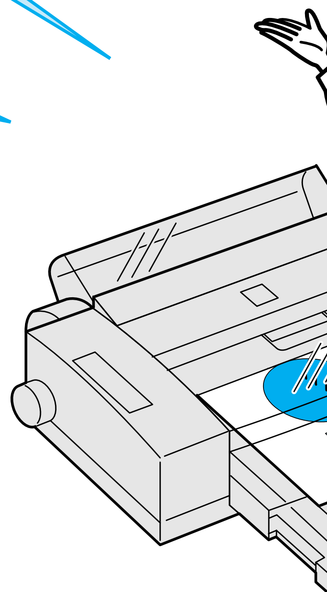
カラーで2PPM*1（当社比約4倍）、モノクロで5PPM*2（当社比約2倍）のハイスピード印刷を実現しました。

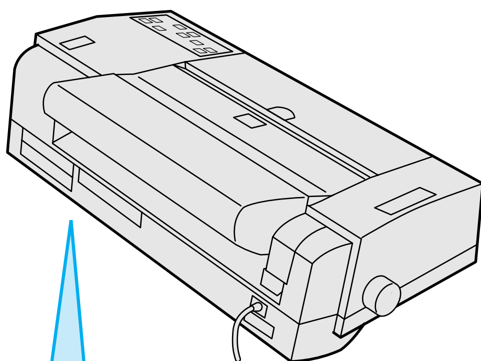
*1：1分あたりの出力枚数。一般的なカラービジネス文書（A4）360DPI出力時。

*2：1分あたりの出力枚数。モノクロテキスト文書（A4）360DPI出力時。

●各種コンピュータに対応

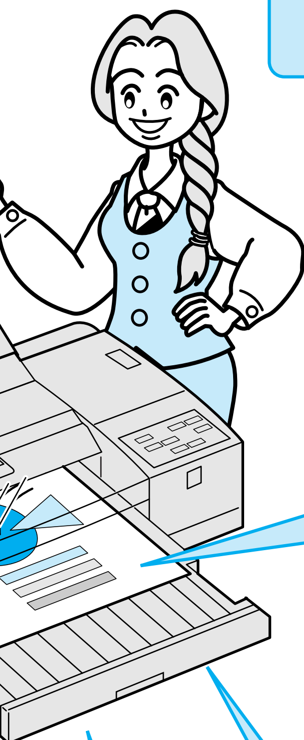
エプソンPCシリーズ、NEC　PC-9821シリーズ、IBM　PCシリーズ、各社DOS/V対応パソコンおよびMacintoshに対応します。





●Macintosh用高速シリアルインターフェイスをサポート

約1.8MBPSの高速なデータ転送速度をサポートしています。



●かんたん最適オートフォトファイン!2

オートフォトファイン!2は、エプソン独自の画像解析／処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化する、業界初の機能です。
デジタルカメラなどで撮影したデータからPhotoCDのデータまで、クリックひとつで簡単に最適画像がプリントできます。
（Windows3.1/NT3.51を除く）

●超大容量インクカートリッジを採用

イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの独立据置型の超大容量インクカートリッジの採用により、大量印刷が可能です。
また、インク交換は各々の色のインクカートリッジを交換するだけでよく、低ランニングコストを実現しました。

●高品質な印刷結果

エプソン独自のインクジェット方式を採用しています。これにより、高品位な印刷結果が得られます。また、Windows/Macintosh用プリンタドライバでマイクロウィーブ機能(*1)を使用することにより、より高品質なグラフィックパターンを印刷できます。

●カラーマッチング(*2)に対応

カラーマッチング機能の一つである、ICM(Windows)/ColorSync（Macintosh）にプリンタドライバが対応しています。

●A2サイズ対応オートシートフィーダ標準装備

ハガキからA2サイズの用紙まで給紙できるオートシートフィーダが装備されています。

●A2フル対応

最大印字領域幅410mm、最大印字桁数161桁（英数カナ文字）で、A2サイズの用紙に印刷できます。
＊用紙の上端から3mm、下端から14mm、左右端から各3mm（A2、A3＜横＞の場合は、左右端から各5mm）は印刷されません。実際の印刷可能領域については、「はじめにご確認ください」シートの裏面をご参照ください。

*1 マイクロウィーブ機能：印刷する際の行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現するエプソン独自の機能。
*2 カラーマッチング：　原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

各部の名前と働き

プリンタカバー
プリンタ内部の状態を確認するときに開けます。
通常は閉めて使います。

フロントカバー
用紙を給紙トレイにセットするときに開けます。
通常は閉めて使います。

レリースレバー
オートシートフィーダからの給紙と、トラクタユニットからの給紙を切り替えます。

ノブ
プリンタ内部で、用紙が詰まったときに、用紙を送り出すノブです。電源スイッチがオンになっているときには、絶対に操作しないでください。

コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを取り付けるときに外します。

ロール紙ホルダ
ロール紙に印刷する場合に、ロール紙を取り付けて保持します。
また、長尺紙や単票ラベル用紙などを手差し給紙する際に、用紙が横にずれないように用紙の幅に合わせてセットします。

ロール紙カバー
ロール紙ホルダにロール紙を取り付けて使用する場合のカバーです。

手差しスロット
長尺紙、ロール紙やラベル用紙等に印刷するときに、ここから用紙を差し込みます。

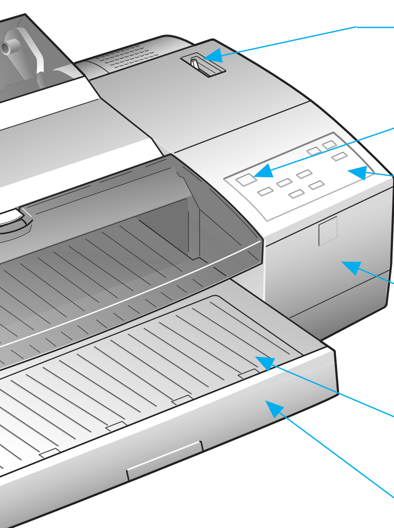
手差しスロットカバー
トラクタユニットを使用するときに、プリンタから取り外します。

トラクタユニット
連続紙に印刷するとき、ここから用紙を給紙します。

電源コード
AC100Vの電源に接続します。

シリアルインターフェイスコネクタ
Macintoshの8PINシルアルインターフェイスケーブルを接続するコネクタです。

パラレルインターフェイスコネクタ
WindowsやDOSをお使いの場合、コンピュータからのインターフェイスケーブルを接続します。



アジャストレバー

用紙の厚さによって設定します。

電源スイッチ

プリンタの電源をオン／オフします。

操作パネル

スイッチを操作することによりプリンタのいろいろな機能を設定したり実行させたりすることができます。各種ランプの状態によって、プリンタの状態も確認することができます。

インクカートリッジカバー

インクカートリッジの取り付けや、交換のときだけ開けます。通常は閉めて使います。

排紙トレイ

排紙された用紙を保持します。用紙の長さに合わせて延長部と折り畳み部を伸ばすことができます。

給紙トレイ

オートシートフィーダで印刷する用紙をここにセットします。用紙の長さに合わせて延長部（1段目／2段目）を伸ばすことができます。

キャリッジ／プリントヘッド

プリンタ内部を左右に移動し、インクを用紙に吐出して印刷を行います。

エッジガイド（左／右）

用紙が横にずれないようにします。用紙の幅に合わせてセットします。

センターサポート

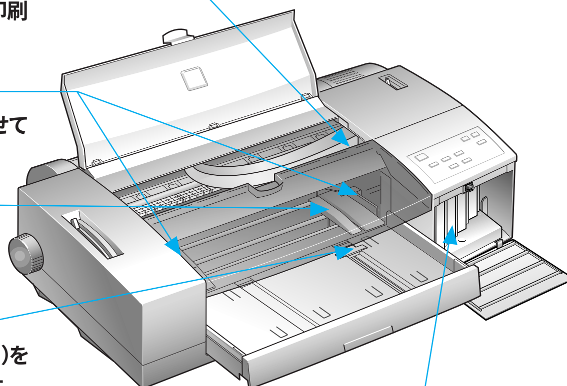
用紙をスムーズに送るためのものです。
用紙幅の中央付近にセットします。

エッジガイド（中）

長さがA4（縦）サイズ以下の用紙の場合、エッジガイド（中）を起こして用紙後端に当て、縦方向にずれないようにします。

インクカートリッジスロット

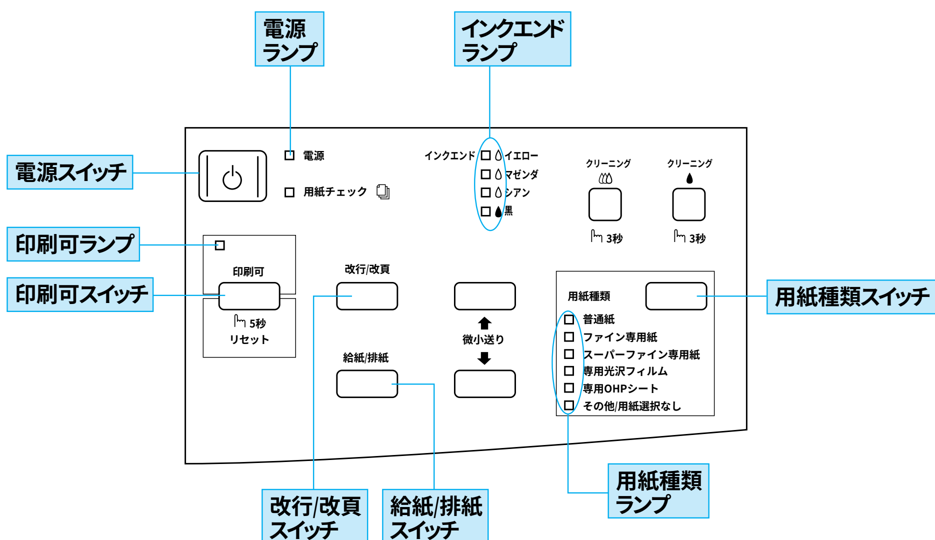
インクカートリッジを装着するスロットです。左から、イエロー、マゼンタ、シアン、黒の順で装着します。



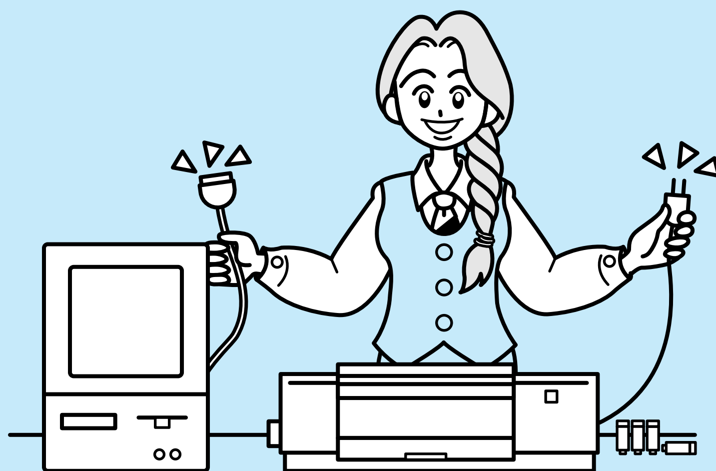
操作パネル

※ここでは、本書のセットアップ手順説明の中で使用されるスイッチ・ランプの名称についてのみ記載しています。
その他のスイッチ・ランプの名称、および各スイッチの詳細な機能については、リファレンスガイドをご覧ください。

☞ リファレンスガイド 「スイッチとランプ」 1ページ

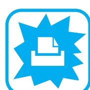


プリンタの準備



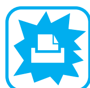
ここでは、プリンタの設置からコンピュータとの接続までの手順を説明しています。①から順に進めてください。

①プリンタを設置します


注意

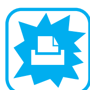
設置の前に、必ず輸送用の保護具を取り外してください。
☞「はじめにご確認ください」シートを参照してください。

設置上のご注意


注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

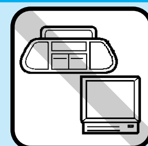
水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		10〜35℃ 15〜85%


注意

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次の様な場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	**火気のある場所**	**水にぬれやすい場所**
揮発性物質のある場所	**冷暖房機具に近い場所**	**震動のある場所**
ベンジン		震 動

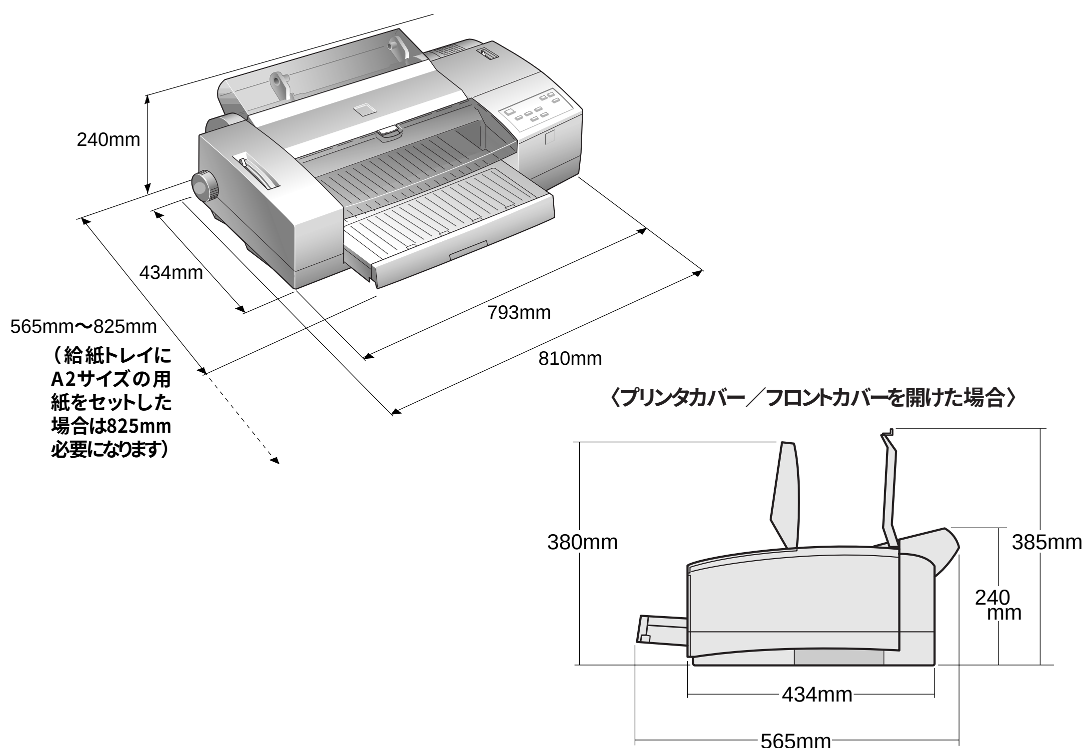

注意

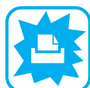


- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットや加湿器（プリンタの近くには置かないでください）などを使用して、静電気の発生を防いでください。

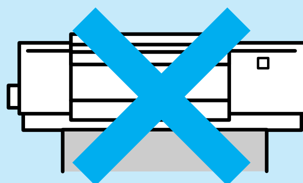
設置スペースの確保

用紙やインクカートリッジを交換しやすいように、十分なスペースを確保してください。
壁際に設置する場合は、壁から10cm以上の隙間をあけてください。
プリンタの外形寸法は次のとおりです。




注 意

本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出していると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広い平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。




ポイント

A3ノビ、B3、A2サイズの用紙、長尺紙、ロール紙などの長い紙を使用する場合には、印刷後に排紙された用紙が排紙トレイから落ちる場合がありますので、プリンタの前方に十分なスペースを確保してください。

②付属品を取り付けます

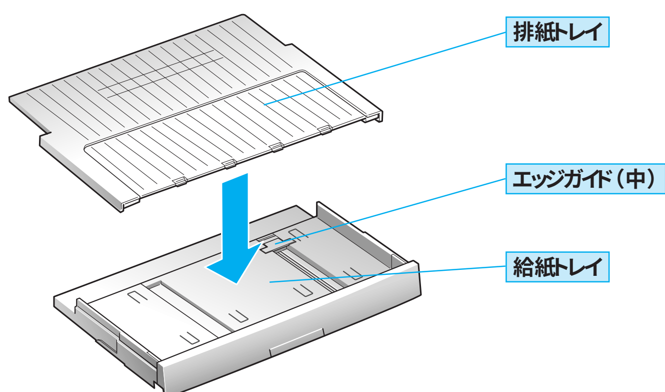
プリンタに給紙トレイ、排紙トレイ、ロール紙ホルダ、ロール紙カバーを取り付けます。

給紙トレイ／排紙トレイの取り付け

1

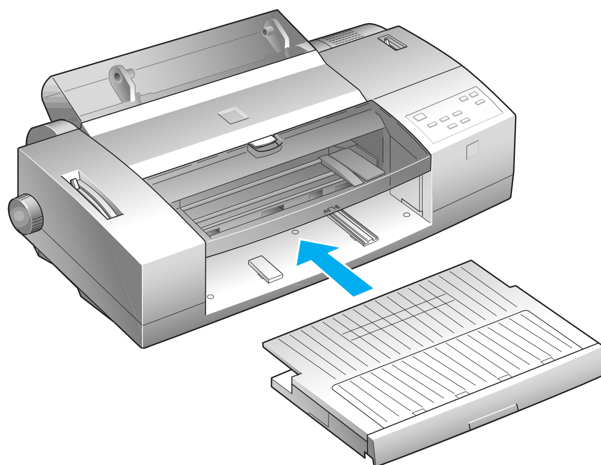
給紙トレイの上に、図のような向きに排紙トレイを乗せて組み立てます。

このとき、給紙トレイ内部のエッジガイド（中）は、倒して収納した状態にしてください。



2

組み立てた給紙トレイと排紙トレイを、プリンタ正面の下ケースにまっすぐに差し込みます。

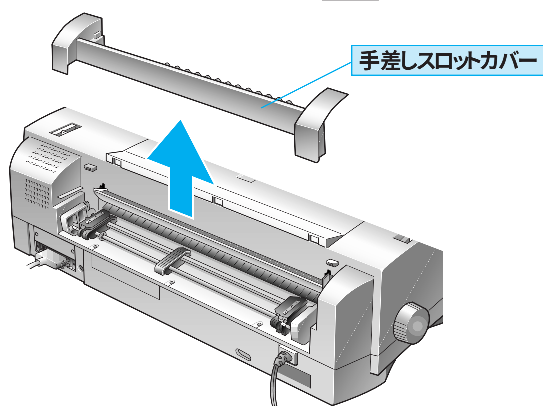


給紙トレイの引き抜き方は、下記のページを参照してください。

☞ リファレンスガイド 「輸送時の梱包」 192 ページ

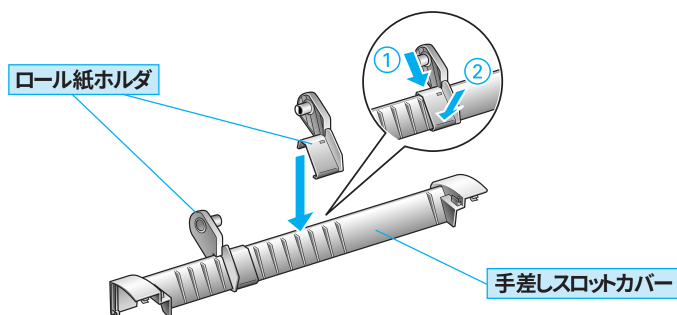
ロール紙ホルダの取り付け

1 **プリンタ背面の手差しスロットカバーを上側に引いて外します。**

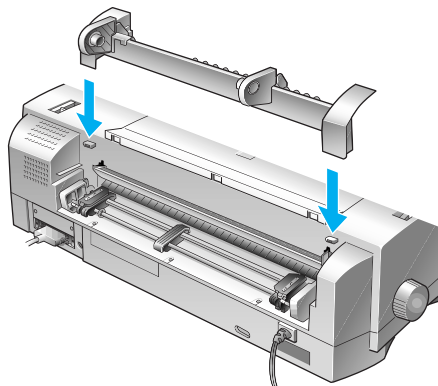


2 **ロール紙ホルダの先端を手差しスロットカバーの上端に合わせ、カチッと音がするまで押し込みます。**

ロール紙ホルダは右用と左用がありますので、間違えずに取り付けてください。

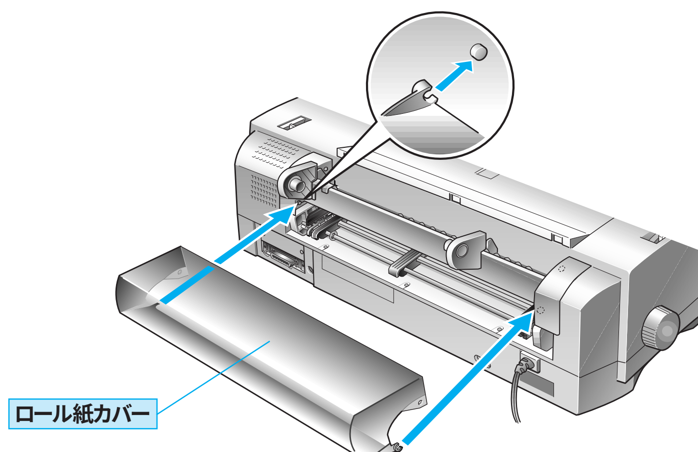


3 **ロール紙ホルダを取り付けた手差しスロットカバーを、プリンタに取り付けます。**

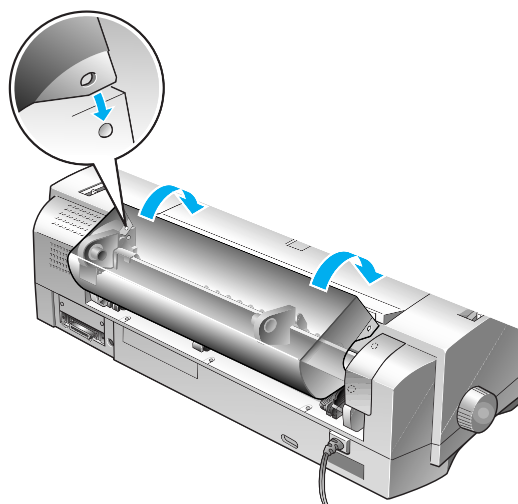


ロール紙カバーの取り付け

1 ロール紙カバーの左右の切り欠き部を、プリンタ背面の突起に合わせて押し込みます。



2 ロール紙カバー上側の左右の穴を、プリンタ側の突起に合わせて固定します。



③コンセントに接続します

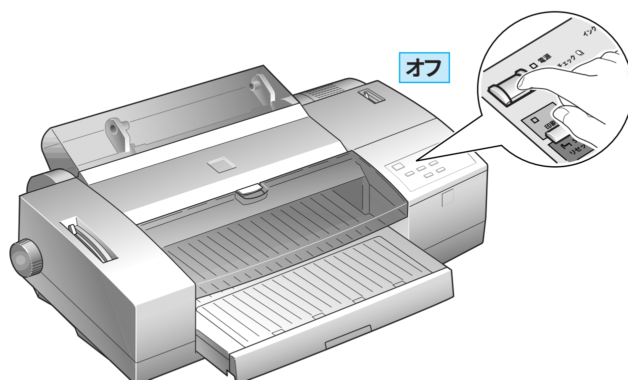


⚠注意

- 巻頭の「安全にお使いいただくために」を参照の上、正しくお取り扱いください。
- 長い間プリンタを使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

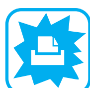
1 **電源スイッチがオフであることを確かめます。**

電源スイッチが奥に押されている状態（オン）になっていたら、必ずオフにしてください。



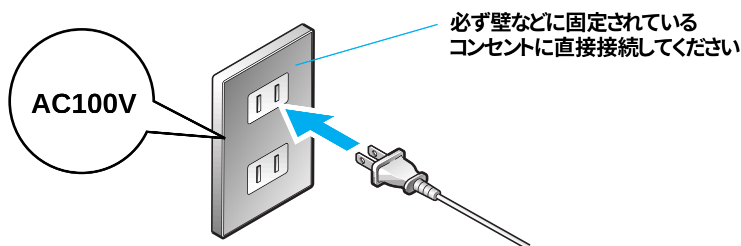
2 **コンセントの電圧がAC100Vであることを確かめます。**

3 **電源プラグをコンセントに差し込みます。**



注 意

- AC100V以外の電源には絶対に接続しないでください。故障の原因になります。
- 電源プラグをコンピュータ背面のコンセントや、スイッチのあるコンセントに接続しないでください。プリントヘッドが右側に戻らないまま電源が切られ、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。

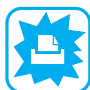


④インクカートリッジを取り付けます



⚠注意

インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

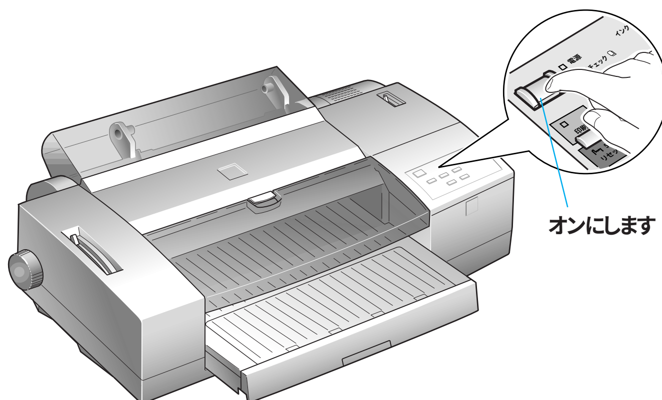

注 意

- インクカートリッジはイエロー、マゼンタ、シアン、黒の４色があります。必ず４つとも取り付けてください。すべて取り付けられないと印刷できません。
- ４つのカートリッジを取り付けると、自動的に初期充てん(*1)が始まります。初期充てんが完了するまで、電源スイッチはオフにしないでください。（約８分かかります）

1

プリンタの電源スイッチをオンにします。

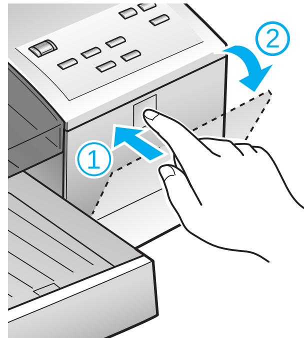
プリンタは初期動作(*2)を行います。
同時に、電源ランプと４つのインクエンドランプが点灯し、印刷可ランプが点滅します。



*1 充てん　：プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

*2 初期動作　：電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップです。プリントヘッドが左右に少し動き、エラー状態などを検査します。

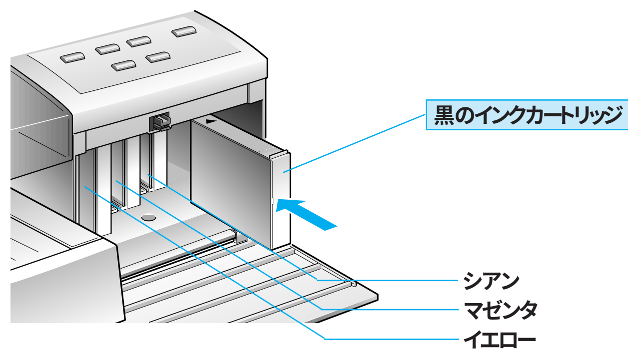
2 インクカートリッジカバーの上部（Pushの文字部分）を押し、手前に引いて開けます。



3 黒のインクカートリッジを袋から取り出します。

4 黒のインクカートリッジを▲マークを上にして、右端のスロットに入れます。

インクカートリッジが確実に取り付けられるように、少し強めに押し込んでください。

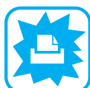


確実に取り付けられると、インクエンドランプ（黒）が消灯します。
インクエンドランプ（黒）が消灯しないときは、いったんインクカートリッジをプリンタから引き抜き、もう一度正しく挿入し直してください。

5 同様にして、シアン、マゼンタ、イエローの各インクカートリッジを、スロット手前のマークの色に合わせてスロットに押し込みます。

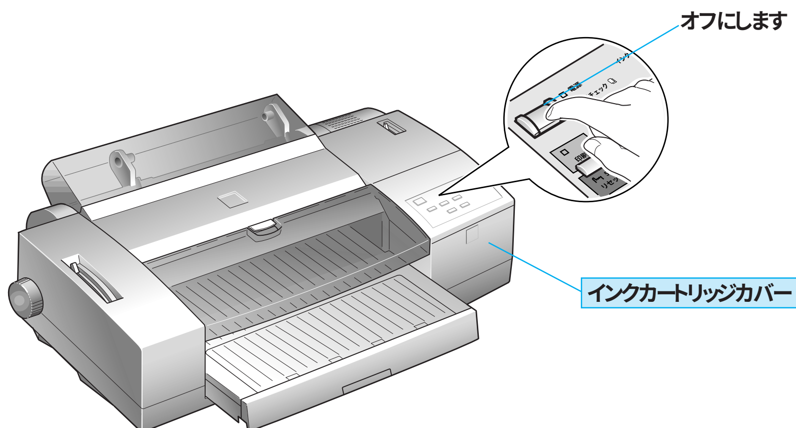
6 インクの初期充てんが終了するまで待ちます。（約 8 分かかります）

4 つのインクカートリッジを取り付けると、インクエンドランプがすべて消灯し、印刷可ランプが点滅して自動的にインクの初期充てん(*1)が始まります。
インクの初期充てんには約 8 分かかります。その間、充てんと休止を繰り返します。
印刷可ランプの点滅が止まったら充てんは終了です。


注意

印刷可ランプが点滅中は、電源スイッチをオフにしないでください。充てんが完全に行われず、印刷ができなくなる場合があります。

7 インクの初期充てんが終わったら、インクカートリッジカバーを閉じ、電源スイッチをオフにします。




注意

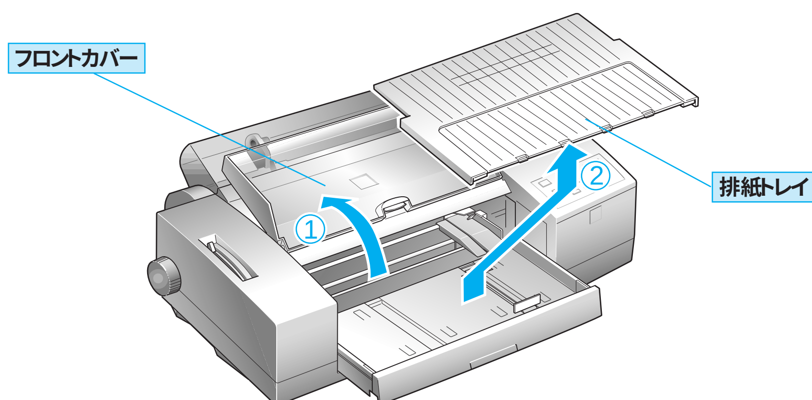
- **取り付けたインクカートリッジは、インクエンドランプが点滅する（交換時期）まで取り外さないでください。使いかけのインクカートリッジをいったん取り外し、再び取り付けた場合、インク残量を正しく把握できなくなります。**
- **インクカートリッジを交換する場合は、リファレンスガイドを参照してください。**
  ☞ リファレンスガイド「インクカートリッジの交換」157 ページ

*1 充てん　：プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

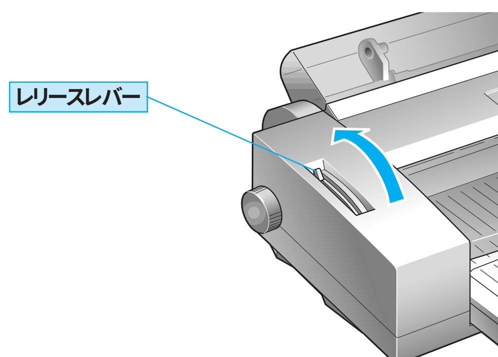
⑤用紙をセットします

ここでは、「A4サイズの普通紙」のセット方法を説明します。
その他のサイズの用紙、専用紙、連続紙のセット方法については、リファレンスガイドを参照してください。

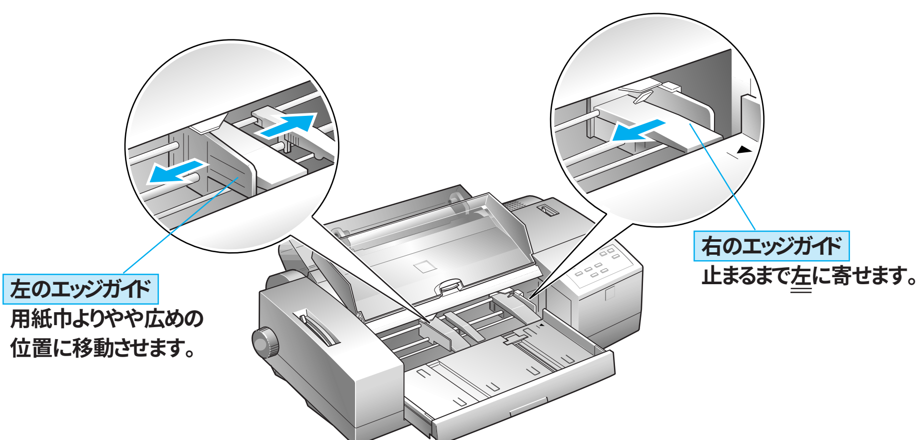
1 **フロントカバーを起こし、排紙トレイを上に持ち上げて取り外します。**



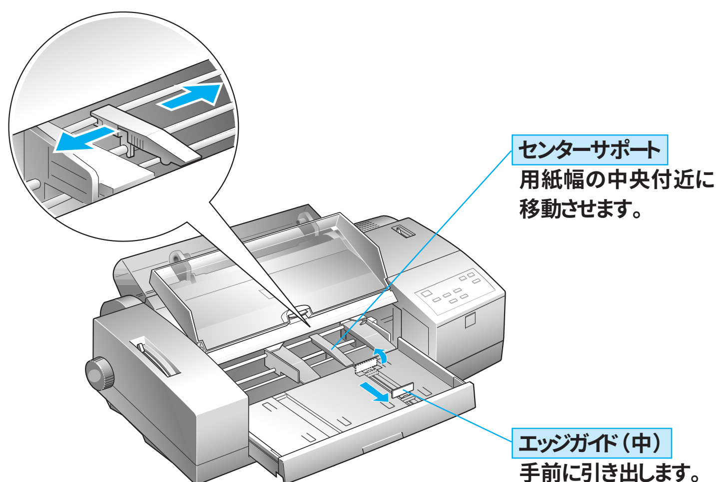
2 **レリースレバーを奥側の<単票用紙>位置（ ）にします。**



3 右のエッジガイドを“カチッ”と止まるまで左に寄せ（ |◀ 印の位置まで）、左のエッジガイドを用紙の幅よりやや広めの位置に移動させます。

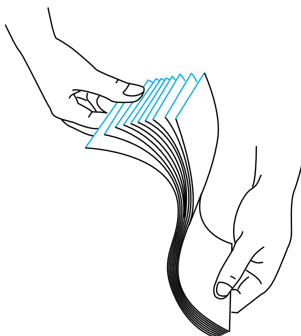


4 センターサポートを用紙幅の中央付近に移動させ、エッジガイド（中）を起こして手前に引き出します。

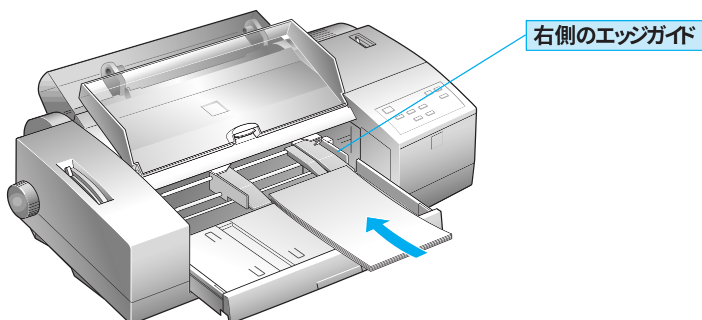


5 Ａ４サイズの普通紙を用意し、図のようによくさばいてから端を揃えます。

よくさばかないと、用紙の静電気などで、何枚も重なって給紙されてしまうことがあります。



6 印刷する面を下側にして、右側のエッジガイドに沿って突き当たるまで挿入します。



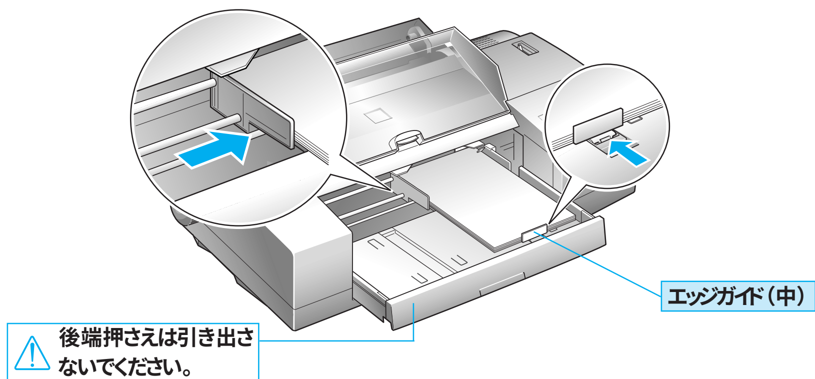


一度に挿入できる用紙の量は、普通紙の場合、右側のエッジガイドの ▼ マークまでです。用紙の量が多すぎると、正常に給紙できないことがあります。

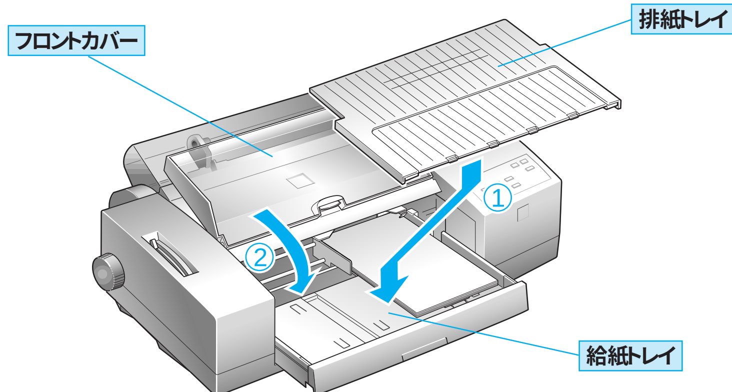
☞ リファレンスガイド「給紙トレイからの印刷のしかた」105ページ

7 左側のエッジガイドとエッジガイド(中)を用紙の幅と長さに合わせます。

エッジガイド(中)を使用する場合は、後端押さえを引き出さないでください。**引き出してあると、正しい用紙サイズが認識されません。**



8 排紙トレイを給紙トレイの上に載せ、フロントカバーを閉じます。



－操作パネル上の 用紙種類 スイッチについて－

本プリンタをMacintosh、およびWindows95/NT4.0の「双方向通信機能」が有効になるコンピュータ(*1)でご使用になる場合は、用紙種類 スイッチを押して、セットした用紙種類にランプを合わせてください。(*2)
印刷時に、「プリンタドライバ上で指定した用紙種類」と「ランプが点灯している用紙種類」とが異なると、コンピュータの画面上にエラーメッセージが表示されます。
なお、Windows3.1/NT3.51/DOSの各環境下でご使用になる場合は、コンピュータとプリンタが双方向通信できませんので、このスイッチの操作は必要ありません。

*1 コンピュータ、およびインターフェイスケーブルが双方向通信に対応しており、また、EPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされている必要があります。
コンピュータまたはケーブルが双方向通信に対応していないか、またはEPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされていない場合は、双方向通信ができませんので、スイッチの操作は必要ありません。

*2「その他 / 用紙選択なし」のランプを点灯させた場合は、エラーメッセージが表示されなくなります。

⑥コンピュータと接続します

インターフェイスケーブル

コンピュータとプリンタを接続するケーブルには種類があります。
コンピュータや目的に応じたケーブルをご使用ください。
（ケーブルの型番は1998年2月1日現在のものです。最新の型番については、FAXインフォメーションの資料にてご確認ください。）

パラレルインターフェイスケーブル

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備　考
DOS/V	EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N	
	IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V仕様機		
	NEC	PC-98NXシリーズ		
98系	EPSON	EPSON PCシリーズ デスクトップ	＃8238	※1
		EPSON PCシリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	※1
	NEC	PC-9821シリーズ、PC-H98（ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	
		PC-9801シリーズデスクトップ（14ピン）	＃8238	※1※2
		PC-9801シリーズNOTE（ハーフピッチ20ピン）	市販品（ハーフピッチ20ピン）をご使用ください。	※1※2

※1：Windows95の双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!2はコンピュータの機能制限により対応できません。
※2：ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。


ポイント

- NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する（DMA転送をする）場合は、PRCB4Nをご使用ください。

Macintosh 用シリアルインターフェイスケーブル

次のプリンタケーブルを推奨します。

・サンワサプライ社製プリンタケーブル
（型番：KPU-MAC2）



本プリンタを LocalTalk や EtherTalk などのネットワーク接続するためには、オプションのインターフェイスカードが必要です。
☞ リファレンスガイド「オプションと消耗品の紹介」163 ページ

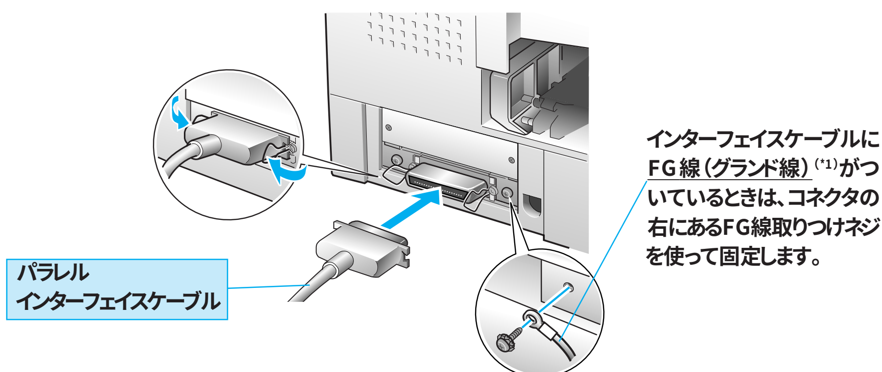
コンピュータとの接続

1 **プリンタとコンピュータの電源を、どちらもオフにします。**

2 **プリンタにインターフェイスケーブルを接続します。**

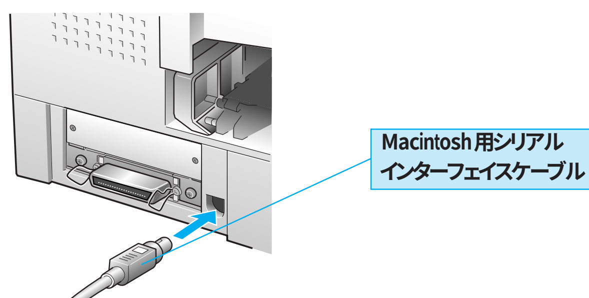
● EPSON PCシリーズ、NEC98シリーズ、DOS/Vなどの場合

インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のコネクタに差し込み、左右の固定金具で固定します。



● Macintoshの場合

プリンタケーブルの一方の端を、プリンタ背面のコネクタに差し込みます。



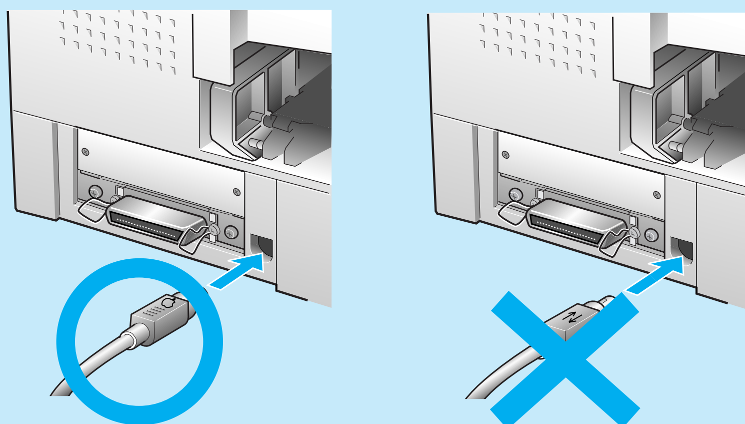

注意

ケーブルが確実に差し込まれたことを確認してください。

*1 FG線（グランド線）：プリンタとコンピュータの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線です。



サンワサプライ社製のプリンタケーブル（8ピンシリアルケーブル）と、LocalTalkケーブルは、形状が似ています。LocalTalkケーブルをプリンタ背面のコネクタに差し込んでも印刷はできませんので、注意してください。



3 **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータに接続します。**



Macintoshの場合は、プリンタポート（ ）またはモデムポート（ ）のどちらに差し込んでもかまいませんが、後でセレクタでポートを指定しますので、どちらに差し込んだかを覚えておいてください。

ネットワーク接続の場合は、下記ページおよびご使用になるネットワークボードの取扱説明書を参照してください。

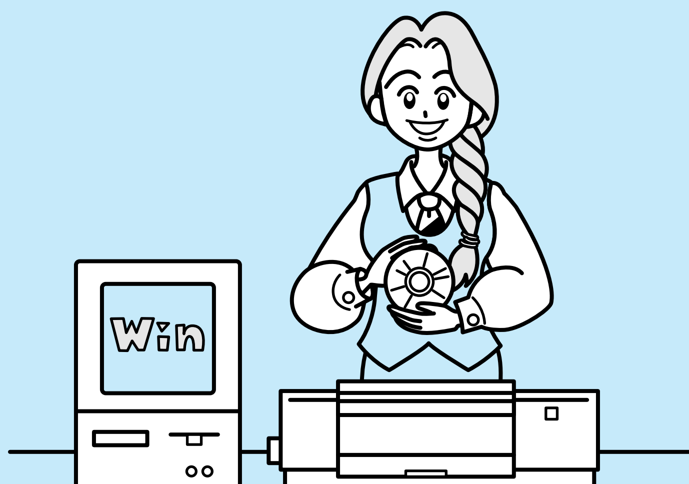
☞ リファレンスガイド 「ネットワーク接続について」 153 ページ

DOS でお使いの場合は、下記ページを参照してください。

☞ リファレンスガイド 「DOS でのご使用について」 87 ページ

Windows プリンタドライバのインストールと印刷

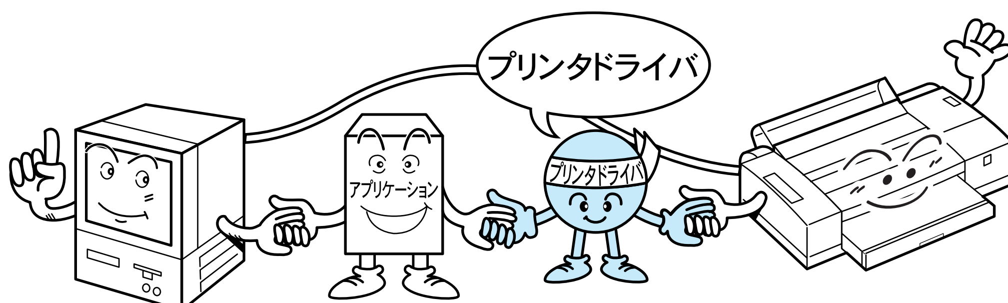
＊ Macintosh プリンタドライバをインストールする場合は☞37 ページをお読みください。



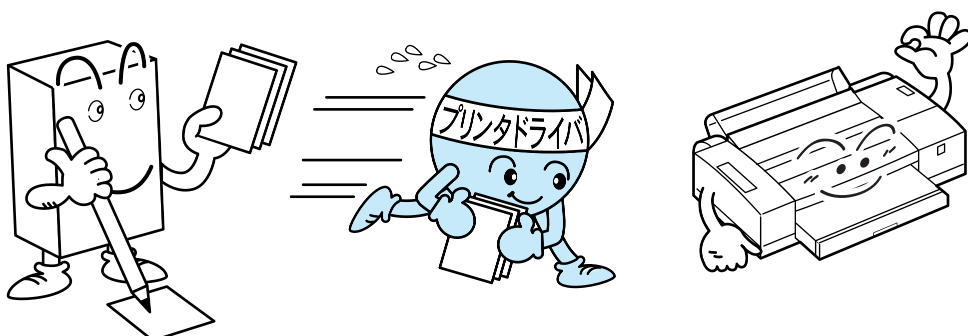
ここでは、Windowsでのプリンタドライバのインストールと、印刷の手順を説明しています。

プリンタドライバとは？

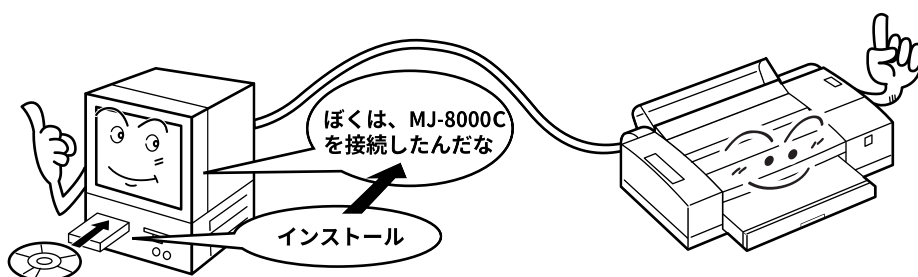
プリンタドライバは、コンピュータの中でプリンタを制御するために働くソフトウェアです。



プリンタドライバは、印刷するときに「印刷データ」をプリンタへ渡す役割をしています。



また、プリンタドライバをインストールして、はじめてコンピュータは接続されたプリンタがどのようなプリンタか知ることができます。



ですから、コンピュータにプリンタを接続した後は、必ずプリンタドライバをインストールしてください。添付されているプリンタドライバをインストールすることにより、本機の機能を十分に活用することができます。

システム条件の確認

付属のプリンタドライバを使用するために必要なハードウェアおよび、システム条件は次のとおりです。


ポイント

付属のプリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。(Windows3.1のプリンタドライバのみ、CD-ROMとフロッピーディスクの両方でご提供しております。)Windows95、およびNT4.0用の3.5インチのフロッピーディスクをご希望のお客様は、同梱の申込用紙にてお申し込みください。
ただし、お使いのコンピュータにCD-ROMドライブがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがある場合は、セットアップディスク作成ユーティリティを使用してフロッピーディスクを作成していただくことが可能です。
☞ リファレンスガイド「ドライバフロッピーディスクの作成(Windows95/NT4.0)」202ページ

Windows95

オペレーティングシステム	: Windows95日本語版
CPU	: i486SX® 以上
主記憶メモリ	: 8MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 10MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	: WindowsNT4.0日本語版
CPU	: i486(25MHz)以上× 86 系または Pentium®
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度

Windows3.1

オペレーティングシステム	: Windows3.1日本語版
CPU	: i386/16MHz以上(80486/25MHz以上を推奨します)
主記憶メモリ	: 4MByte 以上(8MByte 以上を推奨します)
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度

WindowsNT3.51

オペレーティングシステム	: WindowsNT®3.51日本語版
CPU	: i386(25MHz)以上× 86 系または Pentium®
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA(640 × 480 ドット)以上の解像度


ポイント

印刷するデータによっては、さらに多くのメモリとハードディスクの空き容量が必要となります。

Windows95/NT4.0 でのインストール

プリンタを使用するには、プリンタドライバのインストールが必要です。
インストールするには、いくつかの方法がありますが、ここではインストーラ(*1)での
インストール方法を説明します。


ポイント

WindowsNT4.0プリンタドライバのインストールは、ご利用の環境のシステム管理者が実行してください。

1 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

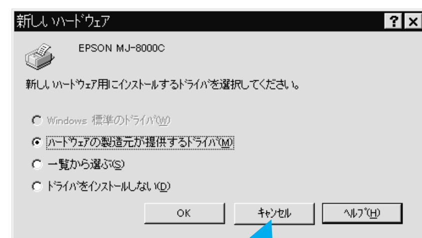
- **お使いのコンピュータ独自の画面が表示される場合は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照し、Windows を起動させてください。**
- **Windows95 で下のいずれかの画面が表示される場合は、それぞれ以下の操作を行ってから 2 に進んでください。**

〈画面 1〉



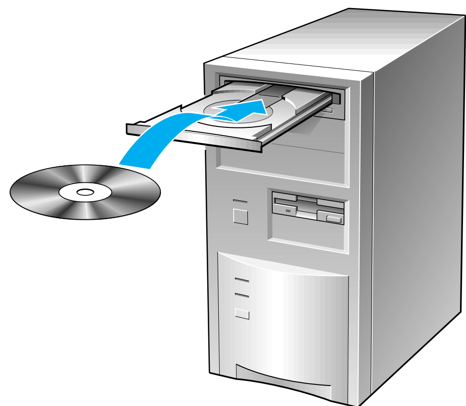
① 次へ をクリックします。
②次の画面で 完了 をクリックします。

〈画面 2〉



2 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットします。

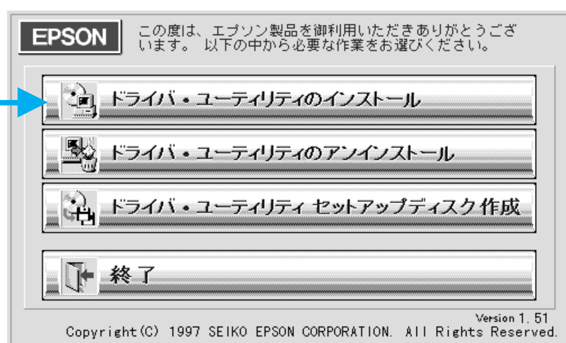
フロッピーディスクをお使いのお客様は、「セットアップディスク 1」をセットします。

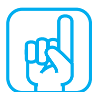


*1 インストーラ　：CD-ROM やフロッピーディスク内のソフトウェアをハードディスクに自動的にインストールし、使用できる状態に整えるソフトウェアです。

3

ドライバ・ユーティリティのインストール ボタンをクリックます。




ポイント

上の画面が出ない場合や、フロッピーディスクをお使いのお客様は、以下の操作を行ってください。

1. 「マイコンピュータ」をダブルクリックます。
2. 「CD-ROM」アイコンをダブルクリックします。（フロッピーディスクをお使いのお客様は、セットしたフロッピーディスクのアイコンをダブルクリックします。）
3. 「Setup.exe」をダブルクリックします。

4

EPSON MJ-8000Cが選択されていることを確認し、OK ボタンをクリックします。



5

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めます。

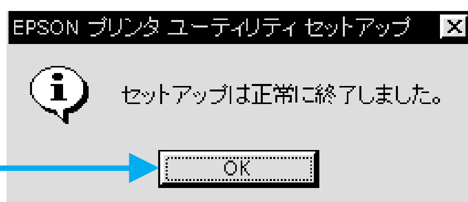
フロッピーディスクの場合は、ディスクの交換メッセージに従って、ディスクを交換します。
［EPSON］フォルダが作成され、ファイルが登録されます。

登録されるファイル
・EPSON MJ-8000C お読み下さい
・EPSON MJ-8000C ヘルプ

6

終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンをクリックします。

これでインストールは終了です。



プリンタドライバのインストール終了後、引き続き「EPSON プリンタウィンドウ!2」のインストールを行うことができます。詳細はリファレンスガイドをご覧ください。

☞ リファレンスガイド 「EPSON プリンタウィンドウ!2」 128 ページ

この後は…

実際に試し印刷を行い、印刷サンプルを見てみましょう!

33 ページへ

Windows3.1 ／ NT3.51 でのインストール

インストーラ（SETUP.EXE）を実行して、プリンタドライバをインストールします。


ポイント

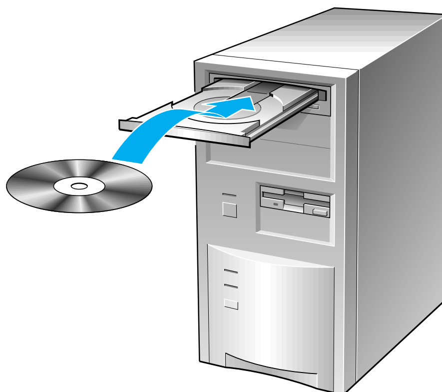
WindowsNT3.51プリンタドライバのインストールは、ご利用の環境のシステム管理者が実行してください。

1 **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

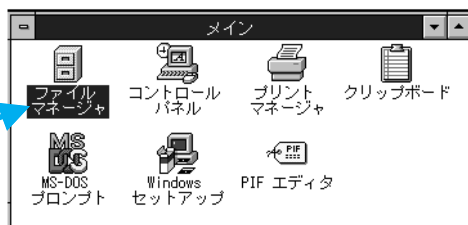
お使いのコンピュータ独自の画面が表示される場合は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照し、Windows を起動させてください。

2 **「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットします。**

フロッピーディスクをお使いのお客様は、「セットアップディスク1」をコンピュータにセットします。「セットアップディスク1」には、DOS/V 用と 98 用があります。お使いのコンピュータに合わせてお使いください。



3 **メイングループ内のファイルマネージャをダブルクリックします。**

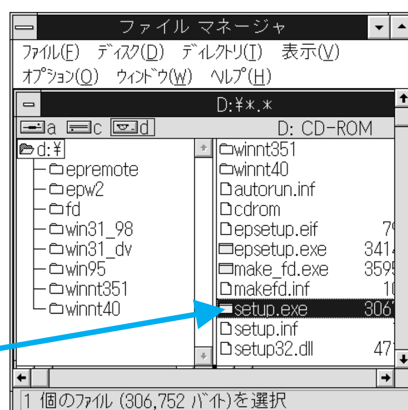


4 **CD-ROMアイコンをクリックします。**

フロッピーディスクをお使いのお客様は、フロッピーディスクをセットしたドライブのアイコンをクリックします。



5 **SETUP.EXEをダブルクリックします。**



6 **EPSON MJ-8000Cが選択されていることを確認し、OK ボタンをクリックします。**



7 **この後は、画面の指示に従ってインストールを進めます。**

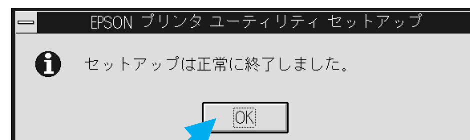
フロッピーディスクの場合は、ディスクの交換メッセージに従ってディスクを交換します。

8 **「EPSON」グループが作成され、ファイルが登録されます。**

登録されるファイル
- スプールマネージャ4（Windows3.1 のみ）
- EPSON MJ-8000C ヘルプ
- MJ-8000C お読み下さい。

9 **終了のメッセージが表示されたら、OK ボタンをクリックします。**

これでプリンタドライバのインストールは終了です。



試し印刷をして、印刷サンプルを見てみましょう

Windows での印刷

プリンタドライバのインストールが終了したら、試し印刷をしてみましょう。
プリンタドライバをインストールすると、EPSONフォルダに「EPSON MJ-8000Cお読み下さい」というファイルが登録されます。このファイルには、プリンタドライバに関する最新情報が記載されているほかに「EPSON COLOR IMAGING」のロゴマークが登録されています。このファイルを印刷することにより、カラー印刷サンプルを実際にご覧いただくことができます。
印刷に進む前に、次の点を確認してください。

① プリンタとコンピュータは接続されていますか？
☞ 本書「コンピュータと接続します」21ページ

② プリンタドライバはインストールされていますか？
☞ 本書「Windows95/NT4.0でのインストール」28ページ
☞ 本書「Windows3.1/NT3.51でのインストール」31ページ

③ 用紙（ここではA4普通紙4枚以上）がセットされていますか？
☞ 本書「用紙をセットします」17ページ

Win 95/NT4.0

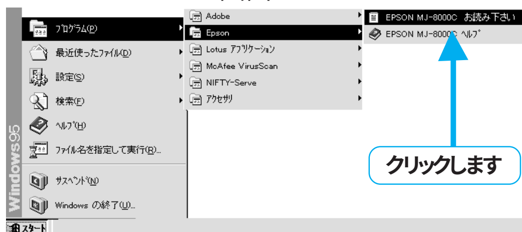
Win 3.1/NT3.51

Windows95/NT4.0 での印刷

1 **プリンタとコンピュータの電源をオンにします。**

2 **EPSONフォルダの中の「EPSON MJ-8000Cお読み下さい」をクリックします。**

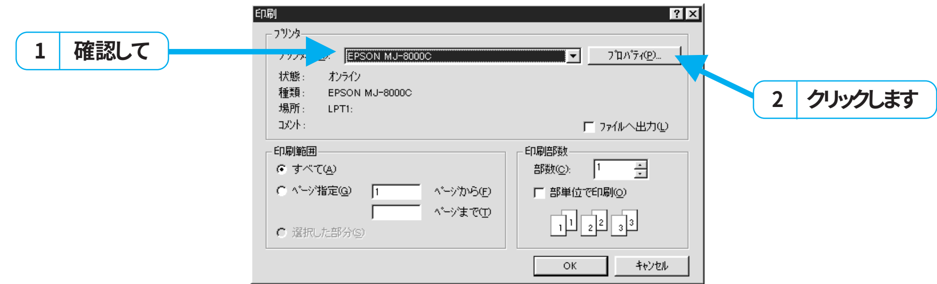
< Windows95 の画面>



Microsoft Word（以下「MS-Word」）がインストールされている場合はMS-Wordのファイルとして開かれます。 MS-Wordがインストールされていない場合は、ワードパッド（Microsoft WordPad）のファイルとして開かれます。

3 **「ファイル(F)」メニューから［印刷(P)］を選びます。**

4 「プリンタ名(N)」がMJ-8000Cであることを確認して プロパティ(P)... をクリックします。



5 設定画面で次の内容を確認し、 OK をクリックします。



※用紙サイズ、印刷方向が異っている場合は「用紙設定」タブをクリックして設定しなおしてください。

6 「印刷」ダイアログボックスの OK をクリックすると、印刷が開始されます。

A４縦の用紙で複数ページあります。

これで印刷は終了です。

- 文字がかすれるなど、きれいに印刷できなかった場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。

☞ リファレンスガイド 「ヘッドクリーニング」 145 ページ

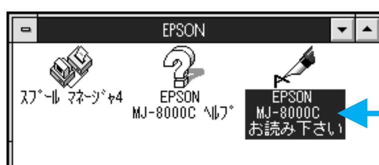
- その他の不具合については別冊 「困ったときには」 をご覧ください。
- より詳細な設定をして印刷したい場合は、リファレンスガイドをご覧ください。

☞ リファレンスガイド 「Windows95/NT4.0 での印刷」 7 ページ

Windows3.1/NT3.51 での印刷

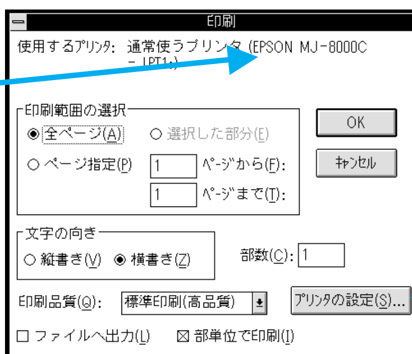
1 プリンタとコンピュータの電源をオンにします。

2 「EPSON」グループの中の「EPSON MJ-8000Cお読みください」をダブルクリックします。

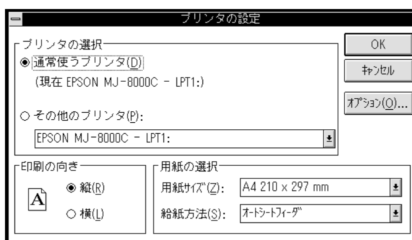


3 「ファイル(F)」メニューから［印刷(P)］を選びます。

4 「使用するプリンタ」が MJ-8000C であることを確認して、プリンタの設定(S)... ボタンをクリックします。

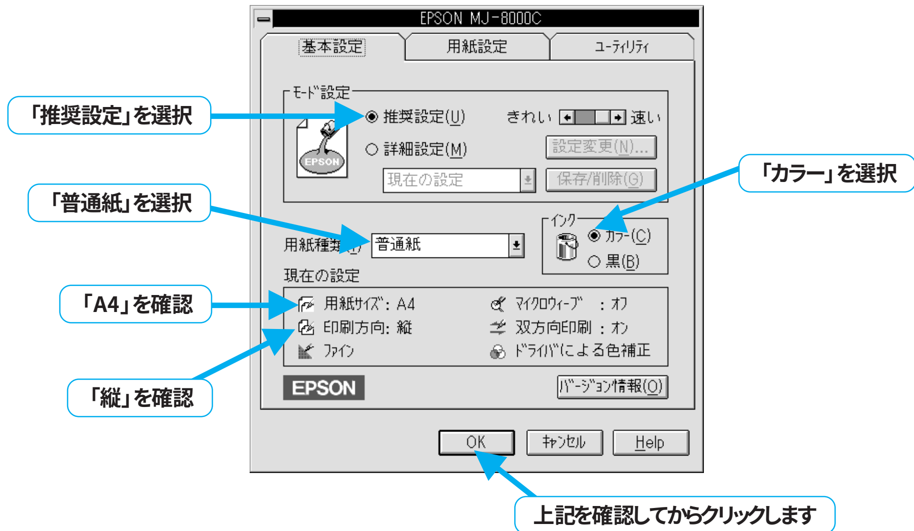


5 オプション(O)... ボタンをクリックします。



※ WindowsNT3.51 の場合は、プロパティ(P) ボタンをクリックします。

6 設定画面で次の内容を確認し、OK ボタンをクリックします。



※用紙サイズ、印刷方向が異なっている場合は「用紙設定」タブをクリックして設定しなおしてください。

7 「プリンタの設定」ダイアログボックスで OK ボタンをクリックします。

8 「印刷」ダイアログボックスの OK ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

A4 縦の用紙で複数ページあります。

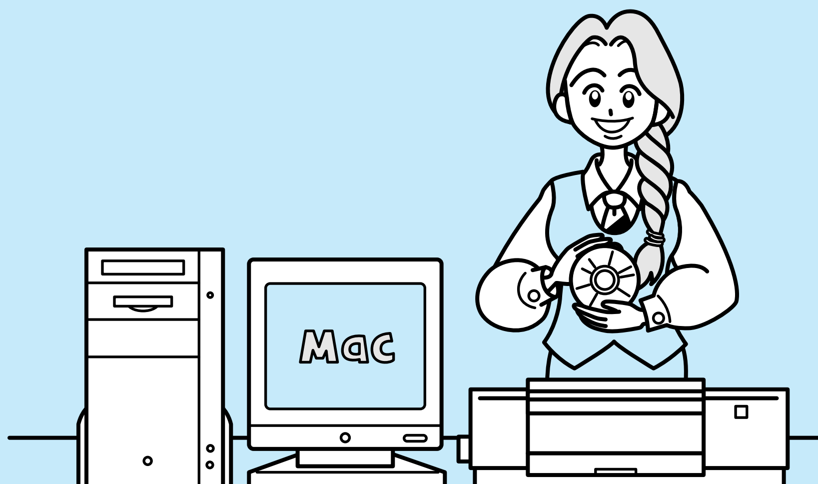
これで印刷は終了です。

- 文字がかすれるなど、きれいに印刷できなかった場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。
  ☞ リファレンスガイド 「ヘッドクリーニング」 145 ページ
- その他の不具合については別冊 「困ったときには」 をご覧ください。
- より詳細な設定をして印刷したい場合は、リファレンスガイドをご覧ください。
  ☞ リファレンスガイド 「Windows3.1/NT3.51 での印刷」 43 ページ

Macintoshプリンタドライバのインストールと印刷

＊Windowsプリンタドライバをインストールする場合は ☞ 25ページをお読みください。

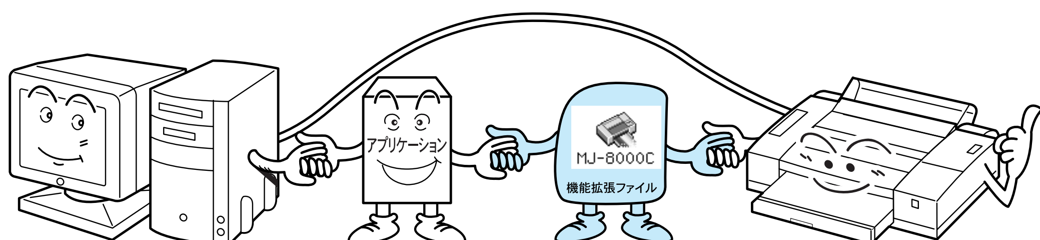
Mac



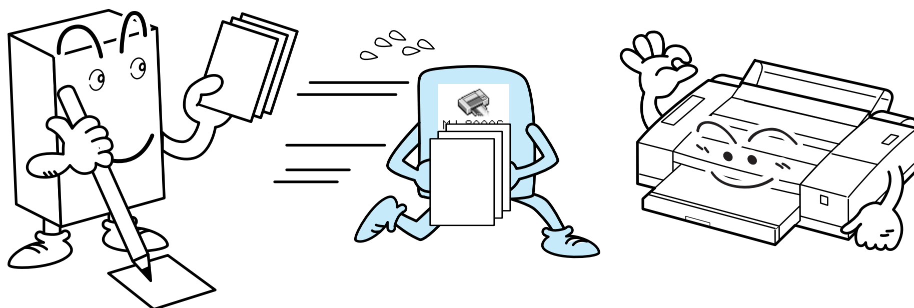
ここでは、Macintoshでのプリンタドライバのインストールと、印刷の手順を説明しています。

プリンタドライバとは？

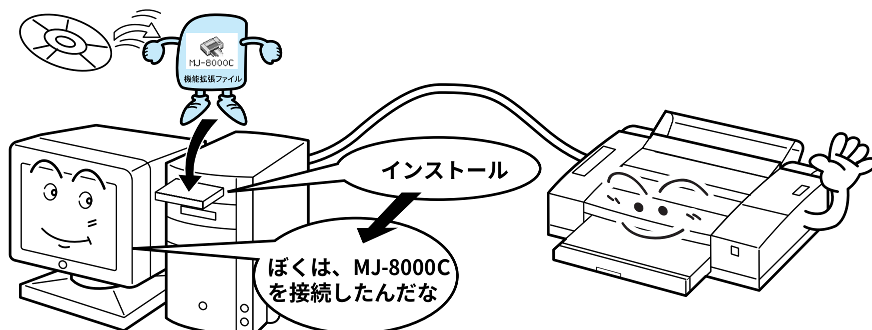
プリンタドライバは、Macintoshの中でプリンタを制御するために働くソフトウェアです。



プリンタドライバは、印刷するときに「印刷データ」をプリンタへ渡す役割をしています。



また、プリンタドライバにはプリンタのさまざまな情報が記憶されていますので、プリンタドライバをインストールしてはじめて、コンピュータはプリンタと最適なコミュニケーションができるようになります。



ですから、コンピュータとプリンタを接続した後は、必ずプリンタドライバをインストールしてください。

システム条件の確認

付属のプリンタドライバを使用するために必要なハードウェア、およびシステム条件は、次のとおりです。



付属のプリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。3.5インチのフロッピーディスクをご希望の方は、同梱の申込用紙を利用してお申し込みください。

動作可能コンピュータ

Macintosh LC シリーズ（ただし、Macintosh LC は除く）
Macintosh IIci、IIsi、IIvi、IIvx
Macintosh Centris シリーズ
Macintosh Quadra シリーズ
Macintosh PowerBook シリーズ（ただし、PowerBook100 は除く）
Macintosh PowerBook Duo シリーズ
Macintosh Performa シリーズ
Power Macintosh シリーズ

（1998 年 2 月 1 日現在）



- **Quadra900、950でご使用になる場合は、セレクタでプリンタドライバを選択する前にコントロールパネル内の「シリアルスイッチ」ウィンドウを開き、「コンパチブル」を選択してください。「高速」を選択すると印刷できません。**
- **68030CPU搭載Macintoshにシリアル接続してお使いになる場合は、AppleTalkの設定を「不使用」にしてください。「使用」になっていると、正常に印刷できない場合があります。**

動作可能環境

システムソフトウェア：漢字Talk7.1以上（漢字Talk7.5以降のバージョンを推奨します）
注）漢字Talk7.5以降に添付されているQuickDrawGXには対応していません。

メモリ：フォアグラウンドプリント時：
5MByte以上の空きメモリ容量（8MByteを推奨します）
バックグラウンドプリント時：
10MByte以上の空きメモリ容量（16MByteを推奨します）
注）上記の値はA4サイズの用紙へ印刷する場合です。A3サイズの用紙へ印刷する場合は、さらに約1.5倍のメモリ容量が必要になります。

ハードディスク：8MByte以上の空き容量＋印刷する文書サイズの約2倍の空き容量


ポイント

漢字Talk7.5以降でQuickDrawGXをインストールしてご使用の場合、QuickDrawGXで本製品に添付のプリンタドライバを使用することはできません。以下の手順でQuickDrawGXを使用停止にしてください。

1. **caps lockキーを解除します。**
2. **スペースバーを押したままにしてMacintoshを起動します。**
   (機能拡張マネージャが開きます。)
3. **QuickDrawGX機能拡張をクリックして「使用停止」にします。**
   （チェック印(✓または×)のない状態になります。）
4. **機能拡張マネージャを閉じます。**

プリンタドライバのインストール

ここでは、プリンタドライバのインストール手順と、プリンタを使うためにMacintoshで行う準備作業について説明します。

インストール

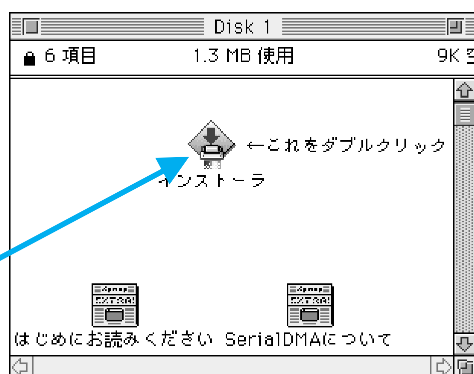
1 Macintoshを起動した後、「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをセットします。

フロッピーディスクを購入されたお客様は、Macintosh 用インストールディスク１をセットします。

- ディスク１のウィンドウが開きますので、“はじめにお読みください”アイコンをダブルクリックして、必ず内容をお読みください。ウィンドウが開かない場合は、フロッピーディスクのアイコンをダブルクリックしてください。
- 「Serial DMA 機能拡張ファイル」についての詳細が、“Serial DMA について”に記載されていますので、必ずお読みください。

2 「インストーラ」アイコンをダブルクリックします。

インストーラが起動します。



3 開始画面で 続行 ボタンをクリックします。



Mac

プリンタドライバのインストール

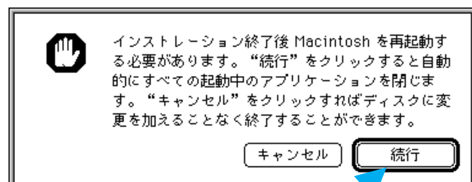
4 インストール先のディスク名を確認して、インストール ボタンをクリックし、インストールを実行します。

ファイルやフォルダのコピーが始まります。 インストールが終了するまで、しばらくそのままでお待ちください。



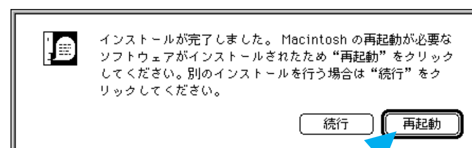
● 初めてインストールする場合は[簡易インストール]でイントールすることをお薦めします。必要なファイルだけを選択してインストールするには、ポップアップメニューから[カスタムインストール]を選択してインストールしてください。
● ポップアップメニューの中から[カスタム削除]を選択すると、一度インストールしたファイルを削除することができます。
☞リファレンスガイド「プリンタドライバの削除」85 ページ

5 右の画面が表示された場合は、メッセージを確認して、 続行 ボタンをクリックします。



6 画面に表示されるメッセージにしたがって、 再起動 ボタンをクリックします。

Macintoshが再起動して、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



プリンタドライバとユーティリティについて

インストーラを使用してプリンタドライバをインストールすると、2種類のプリンタドライバと[EPSON ネーマー]ユーティリティがインストールされます。

・シリアル接続用プリンタドライバ <MJ-8000C>



プリンタとMacintoshをシリアル接続する(本機の背面に標準装備のシリアルコネクタに接続する)場合に使用するプリンタドライバです。
[システムフォルダ]の中の、[機能拡張]フォルダの中にインストールされます。
このプリンタドライバは、プリンタと Macintosh を LocalTalk または EtherTalK でネットワーク接続する場合は、必要ありませんので削除しても構いません。

・LocalTalk、EtherTalK接続用プリンタドライバ <MJ-8000C(AT)>



プリンタとMacintoshをLocalTalk、またはEtherTalKで接続する場合に使用するプリンタドライバです。
[システムフォルダ]の中の、[機能拡張]フォルダの中にインストールされます。
このプリンタドライバは、プリンタとMacintoshをシリアル接続する場合は必要ありませんので削除しても構いません。
なお、プリンタを LocalTalk または EtherTalK 接続するためには、以下のオプションが必要です。

・LocalTalk 接続→「LocalTalk I/F セット 2」
・EtherTalK接続→「マルチプロトコル Ethernet I/Fカード」
または
「EtherTalK用 Ethernet I/Fカード」

それぞれのオプションには汎用のプリンタドライバが添付されていますが、本機にはこの専用ドライバ <MJ-8000C(AT)> を使用してください。
それぞれのオプションについての詳細は以下を参照してください。
☞ リファレンスガイド 「オプションと消耗品の紹介」 163 ページ

Mac

プリンタドライバのインストール

・**EPSONネーマー**



本機とMacintoshをLocalTalkまたはEtherTalK接続(*)している場合で、AppleTalkネットワーク上のプリンタ名を変更するときに必要になります。(次項参照)
本ユーティリティは、ハードディスクのアイコンを開いたウインドウの中にインストールされます。
プリンタとMacintoshをシリアル接続する場合は、必要ありませんので削除しても構いません。

* EtherTalk接続用インターフェイスカードによっては、本ユーティリティがご使用になれない場合があります。詳細については、インターフェイスカードの取扱説明書をご参照ください。

Mac

プリンタに名前を付ける（ネットワーク接続時のみ）

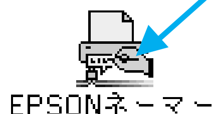
LocalTalkまたはEtherTalKでプリンタをAppleTalkネットワークに接続した場合は、プリンタドライバをインストールした後に、接続されている他のプリンタと本機とを区別するためにEPSONネーマーでプリンタに名前を付けることをお薦めします。



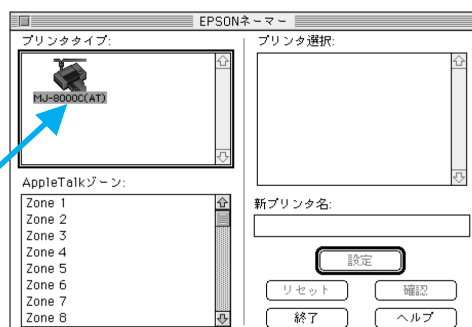
- **プリンタをMacintoshとシリアル接続する場合は、プリンタに名前を付ける作業は必要ありません。47ページへお進みください。**
- **EtherTalk接続の場合、ご使用のEtherTalk接続用インターフェイスカードの種類によってはEPSONネーマーがご使用になれません。EPSONネーマーがご使用になれるかどうかについては、インターフェイスカードの取扱説明書をご参照ください。**

1 **セレクタのウインドウを開き、AppleTalkの設定を「使用」にします。**

2 **セレクタを閉じ、EPSONネーマーアイコンをダブルクリックして起動します。**



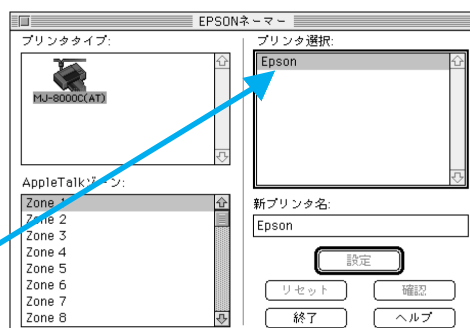
❸ ［プリンタタイプ：］の項目で、プリンタドライバ［MJ-8000C(AT)］を選択します。



（AppleTalkネットワークに接続している場合の画面です。）

複数のAppleTalkゾーンが存在している場合は、［AppleTalkゾーン：］の項目でプリンタを接続している AppleTalk ゾーンを指定します。

❹ ［プリンタ選択：］の項目で、プリンタ名「Epson」または「Epson-××」を選択します。

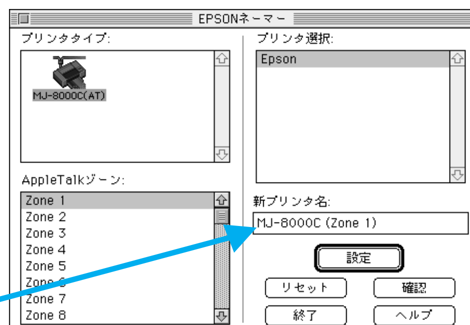


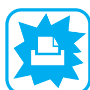


- 他のプリンタで使用していたインターフェイスカードを転用する場合は、以前使用していたプリンタの名前が表示される場合があります。必要に応じて新しい名前を付けてください。
- 一度に複数のプリンタを使用している場合は［プリンタ選択：］の項目に複数のプリンタ名が表示されます。［プリンタ選択：］で選択した名前と実際のプリンタの対応がわからないときは、確認 ボタンをクリックしてください。現在選択しているプリンタが確認用のページを印刷するので、対応状態を確認できます。

❺ ［新プリンタ名：］のボックスにプリンタ名を入力します。

プリンタ名は、分かりやすい名前にすることをお薦めします。また、他のプリンタで既に設定されている名前は使用できません。

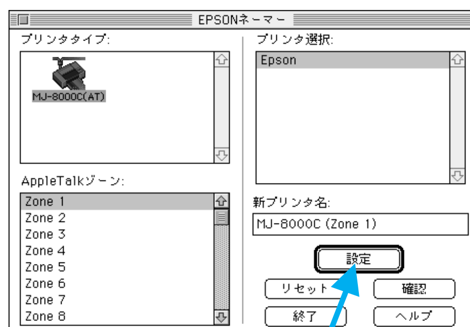




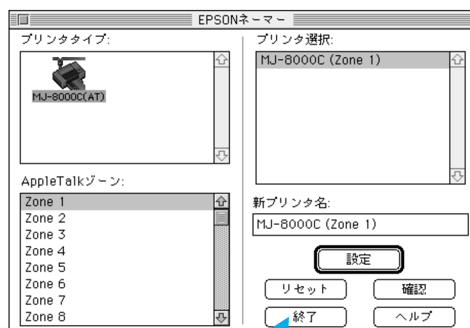
プリンタ名には次の 5 文字を使用しないでください。
： ＝ ~ ＠ ＊
また、漢字・ひらがな・カタカナなどの2バイト文字を使用するとトラブルが発生する場合がありますので、1 バイト文字(半角英数文字)のご使用をお薦めします。

6 設定 ボタンをクリックします。

[プリンタ選択 :]の名称が、新しく入力した名称に変更されます。(少し時間がかかります。)



7 終了 ボタンをクリックして、EPSONネーマーを終了します。



Macintosh 側で行う印刷の準備

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。この作業をしないとアプリケーションソフトから印刷することができません。

・プリンタをシリアル接続している場合　☞ 以下を参照

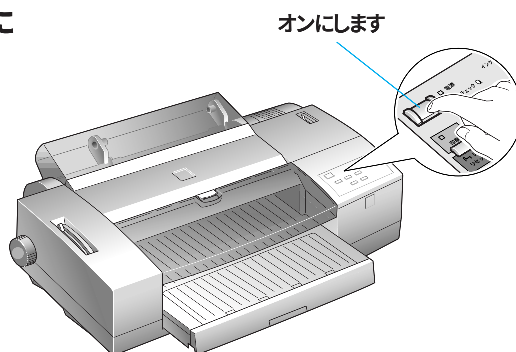
・プリンタをネットワーク接続している場合 ☞ 50 ページを参照

Mac

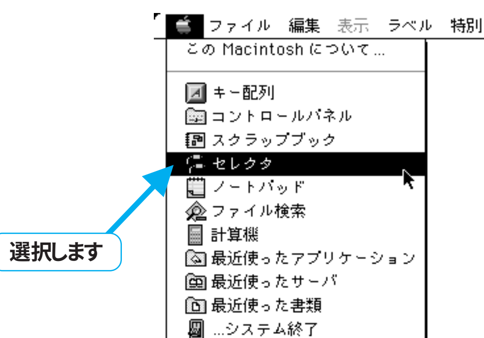
プリンタをシリアル接続している場合

（本機に標準装備されているシリアルコネクタを使用して接続した場合）

1 **プリンタの電源スイッチをオンにします。**

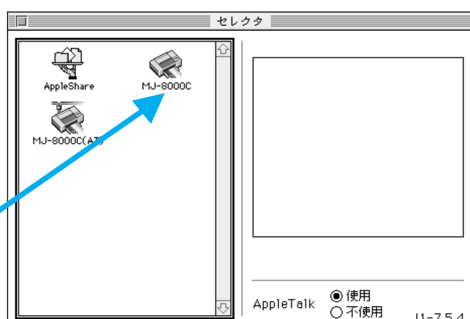


2 **Macintosh を起動した後、アップルメニューから［セレクタ］を選択して開きます。**



プリンタドライバのインストール

3 プリンタドライバ「MJ-8000C」のアイコンをクリックします。

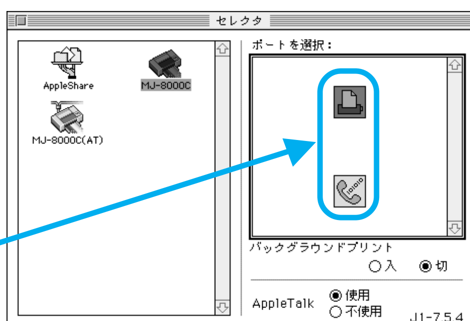




「MJ-8000C」のアイコンが表示されない場合、次のことを確認してください。

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれない場合があります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- 漢字Talk7.5以降に添付されているQuickDrawGXは使用できません。QuickDrawGXを使用停止にしてください。☞ 本書「動作可能環境」40ページ

4 プリンタを接続したポート(「プリンタポート」か「モデムポート」)を選択します。



(プリンタポートを選択した例です)

ここでポートを選択したとき、「AppleTalkの使用を停止する」内容のメッセージが表示されることがあります。その場合は、AppleTalkを<不使用>にしてください。

5 バックグランドプリントを設定します。

「入」か「切」のどちらかを選択します。「入」を選ぶと、印刷中もアプリケーションソフトウェアでの別の作業ができます。

☞ リファレンスガイド 「バックグラウンドプリントについて」81ページ



6 セレクタを閉じます。

クローズボックス（ウィンドウ左上の□）をクリックしてセレクタを閉じます。



これで準備作業は終了です。



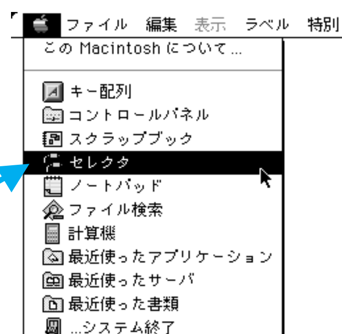
- 以下の機種をご使用のお客様は必ず[セレクタ]でAppleTalkの[不使用]を選び、さらに、ポートは[モデムポート]を選択してください。
  PowerBook150
  PowerBook500 シリーズ
  PowerBook190 シリーズ
  PowerBook5300 シリーズ
  PowerBook1400 シリーズ
  PowerBook2400
  PowerBook3400 シリーズ
  DUO シリーズ
  これらの機種にはポートが1つしかありません。ポートは、AppleTalkを使用したときにはLocalTalk接続用ポートとして機能します。AppleTalkを使用しないときにはシリアル接続用ポートとして機能し、モデムポートが割り当てられますので、上記のような選択をしてください。
- 下記の機種をお使いのお客様は、上記の項目に加え、次の設定も確認してください。
  Express モデム内蔵 PowerBook シリーズ
  PowerBook 1××シリーズ(190シリーズは除く)
  PowerBook 5××シリーズ(5300は除く)
  DUO シリーズ
  [アップルメニュー]から[コントロールパネル]-[PowerBookセットアップ]を起動し、モデムについての設定を[標準]に設定してください。
  上記の設定がない場合は、[Expressモデム]を起動させ、[外部モデム使用]に設定してください。
  モデムポートを選択している場合にこれらの設定を行うことにより、モデム／プリンタポートをシリアルとして使用することが可能になります。

プリンタをネットワーク接続している場合

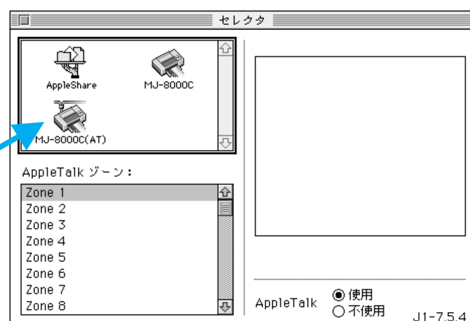
（オプションのインターフェイスカードを使用して接続する場合）

1 プリンタの電源スイッチをオンにします。

2 Macintoshから起動した後、アップルメニューから[セレクタ]を選択して開きます。



3 プリンタドライバ「MJ-8000C(AT)」のアイコンをクリックします。



（AppleTalkネットワークに接続している場合の画面です）


ポイント

「MJ-8000C(AT)」のアイコンが表示されない場合、次のことを確認してください。

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれない場合があります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- 漢字Talk7.5以降に添付されているQuickDrawGXは使用できません。
- QuickDrawGXを使用停止にしてください。

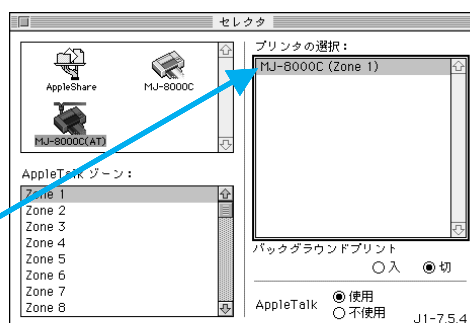
☞ 本書「動作可能環境」40ページ

4 複数のAppleTalkネットワークがある場合は、[AppleTalkゾーン:]でプリンタが接続されているゾーンを選択します。



5 右側のウインドウでプリンタ名を選択します。

プリンタ名を選択するとMacintoshはプリンタと通信を行い、プリンタの機種名を調べます。



6 バックグラウンドプリントを設定します。

「入」か「切」かのどちらかを選択します。「入」を選ぶと、印刷中もアプリケーションソフトで別の作業ができます。

☞ リファレンスガイド 「バックグラウンドプリントについて」81ページ



7

セレクタを閉じます。

クローズボックス(ウインドウ左上の□)をクリックしてセレクタを閉じます。



これで準備作業は終わりです。

●●● 試し印刷をして、印刷サンプルを見てみましょう →

Macintoshでの印刷

プリンタドライバのインストールが終了したら、試し印刷をしてみましょう。プリンタドライバ・ユーティリティCD-ROM（またはフロッピーディスク）の「はじめにお読みください」には、プリンタに関する最新情報が記載されているほかに、「EPSON COLOR IMAGING」のロゴデータが登録されています。このファイルを印刷することにより、カラー印刷サンプルを実際にご覧いただくことができます。
印刷に進む前に、次の点を確認してください。

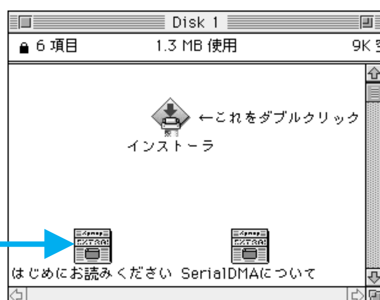
① プリンタとコンピュータは接続されていますか？
☞ 本書「コンピュータと接続します」21ページ
② プリンタドライバはインストールされていますか？
☞ 本書「プリンタドライバのインストール」41ページ
③ 用紙（ここではA4普通紙4枚以上）がセットされていますか？
☞ 本書「用紙をセットします」17ページ

Mac

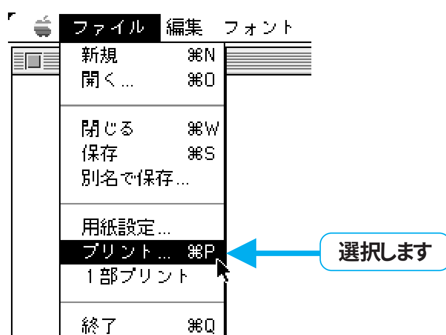
1 **プリンタとコンピュータの電源をオンにします。**

2 **「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをセットし、「はじめにお読みください」のアイコンをダブルクリックします。**

フロッピーディスクをお使いのお客様は、Macintosh用インストールディスク1をセットしてください。

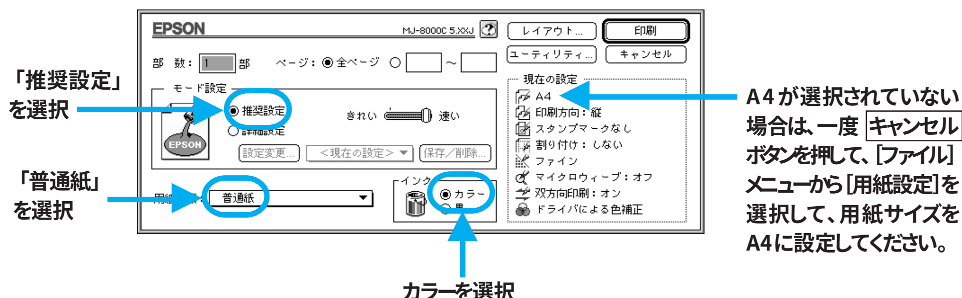


3 **[ファイル]メニューから[プリント]（または[印刷]）を選択します。**



4

設定画面で次の内容を確認します。



5

印刷 をクリックして、印刷を実行します。

「はじめにお読みください」 はA 4 縦の用紙で複数ページあります。

これで印刷は終了です。

- 文字がかすれるなど、きれいに印刷できなかった場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。

  ☞ リファレンスガイド 「ヘッドクリーニング」 145 ページ
- その他の不具合については別冊 「困ったときには」 をご覧ください。
- より詳細な設定をして印刷したい場合は、リファレンスガイドをご覧ください。

  ☞ リファレンスガイド 「Macintosh での印刷」 59 ページ

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第１条、第２条　等

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第二種情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんので、ご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負かねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。